

定期報告書

令和 年 月 日

青森県知事 殿

住所

農場名

電話番号 — —

家畜伝染病予防法第12条の4第1項の規定により、以下のとおり報告します。

1. 基本情報

家畜の所有者の氏名又は名称	
家畜の所有者の住所	郵便番号 —
家畜の所有者の連絡先	電話番号 : FAX番号 : 電子メールアドレス :
飼養衛生管理者の氏名	
飼養衛生管理者の住所	郵便番号 —
飼養衛生管理者の連絡先	電話番号 : FAX番号 : 電子メールアドレス :
飼養衛生管理者が管理する衛生管理区域の住所	郵便番号 —

定期報告の作成と提出のお願い

青 森 県

1 定期報告の目的と利用の範囲

全ての家畜の飼養者は、家畜伝染病予防法第12条の4第1項の規定により、飼養頭羽数及び衛生管理の状況について、年1回、県に報告しなければなりません。

別紙の「定期報告書」の様式に、**令和3年2月1日現在**の飼養頭羽数、衛生管理の状況を記載し、提出をお願いします。

記載方法についてのお問い合わせは、最寄りの家畜保健衛生所をお願いします。

また、皆様から報告いただいた内容については、下記のとおり利用しますので、御了承ください。

【利用の範囲】

- ① 家畜の飼養管理指導の参考とします。
 - ② 家畜防疫及び畜産振興を目的として、国、市町村、県の畜産担当部署間で情報の共有を行います。（畜産担当部署以外に個人情報提供されることはありません）
 - ③ 家畜の飼養頭羽数等については、市町村ごとに集計を行いますが、集計結果については、農業畜産関係団体に対し、個人の飼養状況が確認できないよう集計・加工した上で、提供される場合があります。
- ※黒毛和種繁殖農家の氏名、住所、繁殖雌牛の飼養頭数の情報については、県基幹種雄牛の凍結精液を適正に配分するため、供給計画を作成する全国農業協同組合連合会青森県本部に提供します。

2 定期報告書提出期日

市町村又は各家畜保健衛生所にお問合せください。

市町村名	氏名

「鶏・鳥類用」

2. 家畜の種類及び飼養羽数等

採卵鶏、肉用鶏（100羽未満は除く）

(単位：羽)

採卵鶏		肉用鶏	主な品種名
成鶏 (150日齢以上)	育成鶏 (150日齢未満)		
種 鶏			
卵用種		肉用鶏	
白玉系	その他	赤鶏系	その他

注1：100羽未満の鶏を飼養している場合は、「その他の鶏・鳥類」欄に記載する。

2：種鶏の欄には、肉用鶏や採卵鶏の親鶏を記載する。（産卵した卵が食用として出荷される鶏は採卵鶏、鶏そのものが肉用として出荷される鶏は肉用鶏であり種鶏ではない）

その他の鶏・鳥類

(単位：羽)

品種 ()	品種 ()	品種 ()	品種 ()

鶏舎数